

# CASBEE® 広島

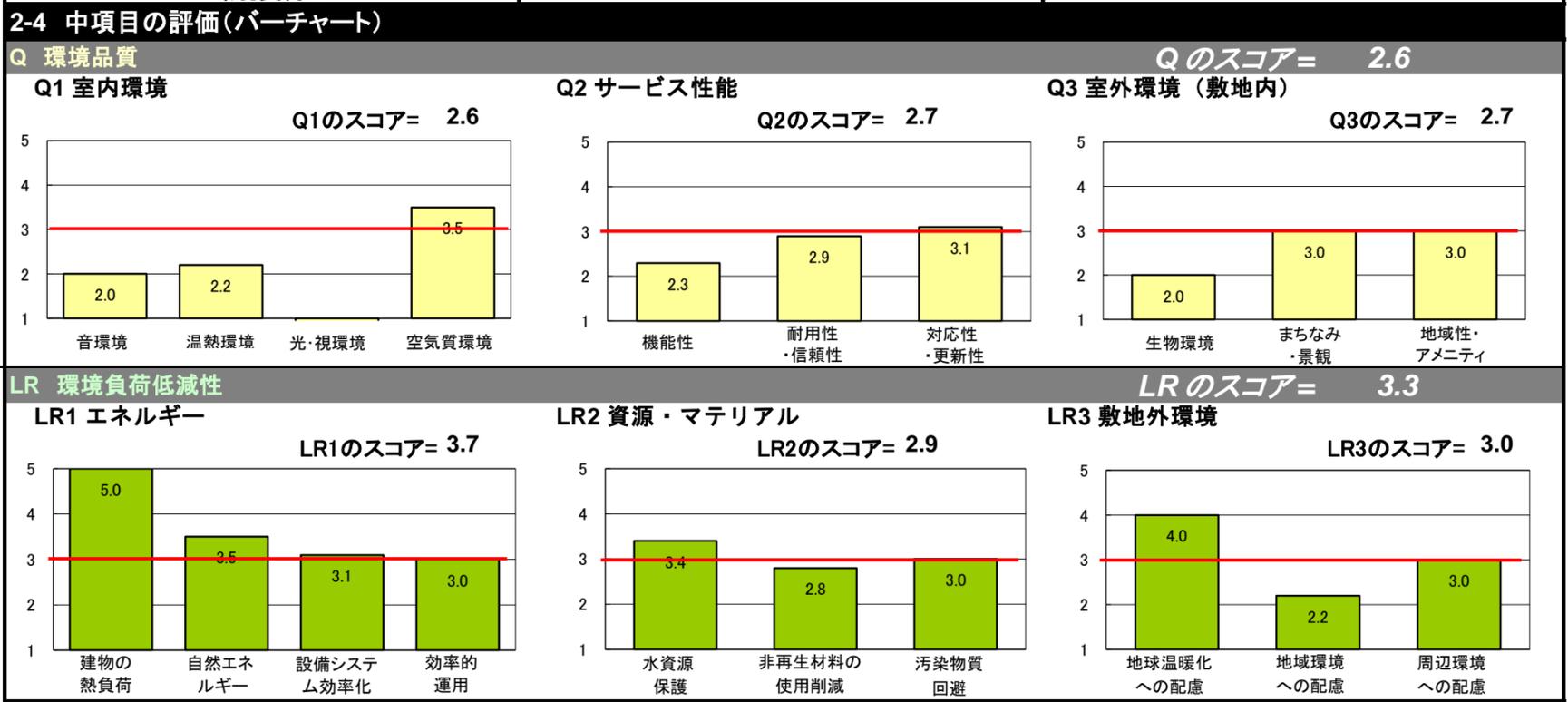
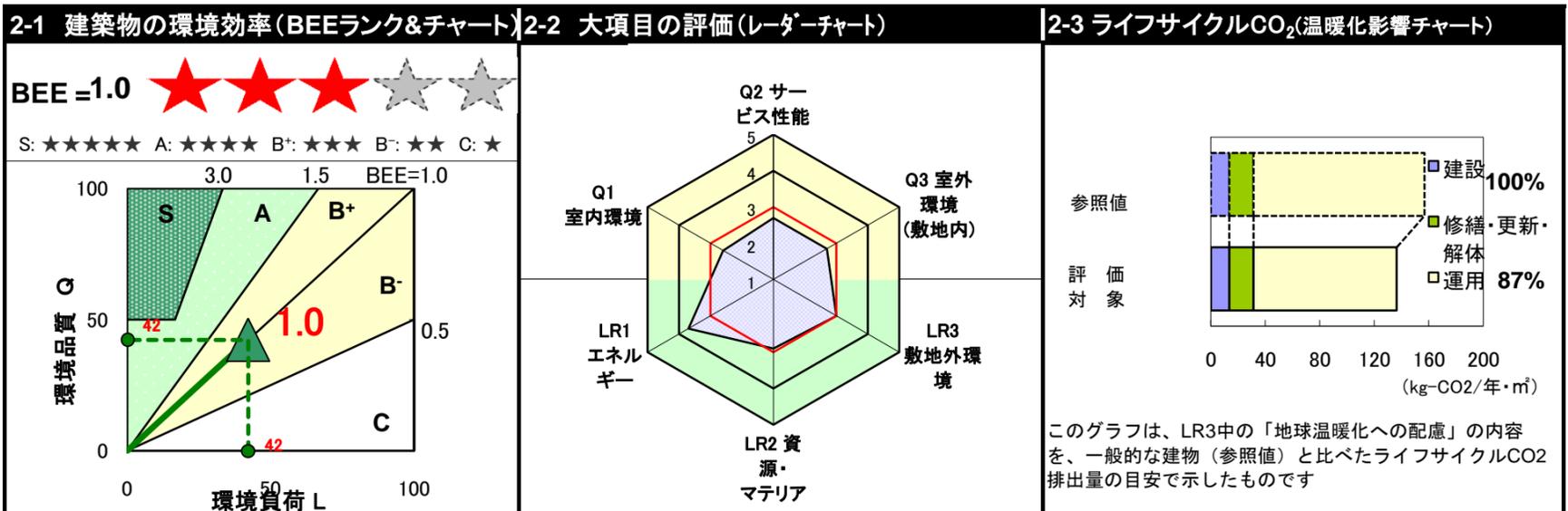
(2010年ver. 1)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb\_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	宗教法人神慈秀明会 (仮称)広島	階数	地上2F地下1F
建設地	広島市西区高須4丁目186-5,187,117	構造	SRC造
用途地域	市街化区域	平均居住人員	100 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	3,650 時間/年
建物用途	集会所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年9月 予定	評価の実施日	2011年5月6日
敷地面積	2,924 m <sup>2</sup>	作成者	佐藤雅巳
建築面積	781 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	2,010 m <sup>2</sup>	確認者	



### 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.2

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.5	スコア = 2.2	スコア = 2.9
<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> 省エネルギーの配慮 / 地中熱の利用 / 空調・換気・照明 評価点=100以上 / 年間エネルギー消費量を把握可能 / 節水器具の採用 / LCCO <sub>2</sub> 排出量が少ない	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> 緑化率10%以上 / 駐輪場の整備	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> 2種類以上にC以上を採用 / 節水型器具を採用

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される